



防衛省・自衛隊
MINISTRY OF DEFENSE

地方防衛局

Regional Defense Bureau



2026年度採用パンフレット

地方防衛局の所在地・管轄区域

地方防衛局は、防衛省の機関の1つで全国の主要都市に所在しています。勤務する場所はいずれも各地方の都市部にある合同庁舎の中で、他のフロアには他省庁の機関が入っています。

九州防衛局(福岡市)



九州防衛局本局
(福岡第2合同庁舎)

(管轄区域)

福岡県 佐賀県 長崎県
熊本県 大分県 宮崎県
鹿児島県

◎九州防衛局

- 佐世保防衛事務所
- 別府防衛事務所
- 長崎防衛支局
- 熊本防衛支局
- 宮崎防衛事務所
- 鹿児島防衛事務所

JR九州・JR西日本・福岡市地下鉄等

博多駅から徒歩**5分**

博多や天神へのアクセスが良く、仕事終わりにお買い物もできます。昼食は毎日多種類のお弁当の販売があり、400円からとお財布に優しいです♪

中国四国防衛局(広島市)



中国四国防衛局本局
(広島合同庁舎4号館)

◎中国四国防衛局

- 美保防衛事務所
- 津山防衛事務所
- 玉野防衛事務所
- 岩国防衛事務所
- 高松防衛事務所

(管轄区域)

鳥取県 島根県
岡山県 広島県
山口県 徳島県
香川県 愛媛県
高知県

アストラムライン県庁駅前から徒歩**9分**

広島駅からも**徒歩圏内!**

近くに商業施設、プロ野球の球場、サッカー場、美術館などがあり、アフターファイブを充実させることができます。

沖縄防衛局(嘉手納町)



沖縄防衛局本局
(嘉手納庁舎)

◎沖縄防衛局

(管轄区域)
沖縄県

- 名護防衛事務所
- ・那覇出張所
- ・金武出張所

庁舎6階から見える青い海と青い空が綺麗です!

また、徒歩数分の距離にスーパーや銀行等が揃っていて便利です。

近畿中部防衛局(大阪市)



近畿中部防衛局本局
(大阪合同庁舎第2号館)

◎近畿中部防衛局

(管轄区域)

- 小松防衛事務所
 - 京都防衛事務所
 - 舞鶴防衛事務所
- 富山県 石川県
福井県 滋賀県
京都府 大阪府
兵庫県 奈良県
和歌山県

Osaka Metro谷町線・中央線

谷町四丁目駅から徒歩**1分**

職場の周りにはチェーン店から個人店まで美味しいお店が多いので食に困りません!大阪城が近く、昼休みや仕事終わりに城周辺をランニングしている職員もいます。

東海防衛支局(名古屋市)



東海防衛支局
(名古屋合同庁舎第1号館)

◎東海防衛支局

- 岐阜防衛事務所
- (管轄区域)
岐阜県 愛知県
三重県

名古屋市営地下鉄名城線

名古屋城駅から徒歩**3分**

名古屋駅や栄駅が近いので、仕事終わりに美味しいご飯を食べたり、映画を観に行ったりすることができます!

防衛省では、これまで全国転勤を前提とした人事管理を行ってきましたが、2022年度から中央と各地方を単位としたブロック型人事管理を行うことで、転勤や単身赴任を削減しています。概ね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、転勤する場合でもブロック内が基本となります。ただし、本人の適性や希望に応じ中央機関で勤務することも可能です。

東北防衛局(仙台市)



- ◎東北防衛局
 - 三沢防衛事務所
 - 郡山防衛事務所

(管轄区域)
青森県 岩手県 宮城県
秋田県 山形県 福島県

仙石線榴ヶ岡駅から徒歩**10分**

庁舎の向かいにある榴ヶ岡公園は、春になると桜が一面に咲き誇り、県内随一のお花見スポットとしてたくさんの人で賑わいます。昼休みに屋台で団子を買って花見をしながらお昼を食べたりもできます！
徒歩10分ほどで楽天球場へ行けるので課業後に野球観戦ができます！

北海道防衛局(札幌市)



- ◎北海道防衛局 (管轄区域) 北海道
 - 千歳防衛事務所
 - 帯広防衛支局

札幌市営地下鉄東西線
西11丁目駅から徒歩**2分**

大通公園が目の前にあり、「さっぽろ雪まつり」や「さっぽろオータムフェスト」など、季節ごとにさまざまなイベントが開催されているので、仕事終わりに参加しやすい環境です。また、近くにおいしいお店も多いため、ランチにも困りません！

北関東防衛局(さいたま市)



(管轄区域)
茨城県 栃木県
群馬県 埼玉県
千葉県 東京都
新潟県 長野県

- ◎北関東防衛局
 - 百里防衛事務所
 - 宇都宮防衛事務所
 - 前橋防衛事務所
 - 千葉防衛事務所
 - 横田防衛事務所
 - 新潟防衛事務所

・小笠原出張所 JR宇都宮線・高崎線・京浜東北線

さいたま新都心駅から徒歩**5分**

庁舎から徒歩5分にあるけやき広場では、季節ごとに変わるイベントが開催され、仕事終わりに同僚と遊びに行くことができます！また、近くにあるせせらぎの丘は、一息つきたいときにぴったりな場所です。

南関東防衛局(横浜市)



- ◎南関東防衛局
 - 横須賀防衛事務所
 - 座間防衛事務所
 - 吉田防衛事務所
 - 浜松防衛事務所
 - 富士防衛事務所

(管轄区域)
神奈川県 山梨県 静岡県

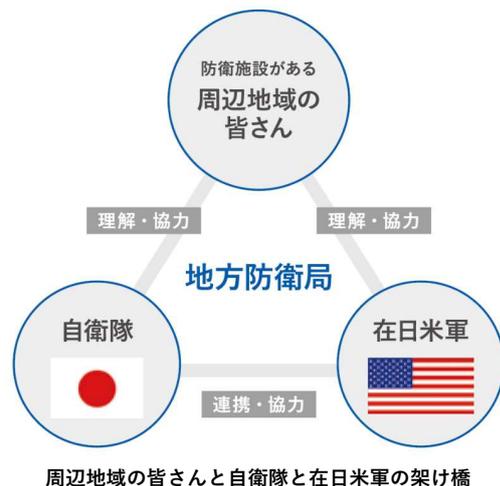
みなとみらい線
馬車道駅から徒歩**1分**

元町中華街やみなとみらいが近くにあり、食べ物と遊ぶ場所には困りません！
直通で渋谷にも行けるため、仕事終わりでも気軽に都心まで出られます。

地方防衛局の役割・組織

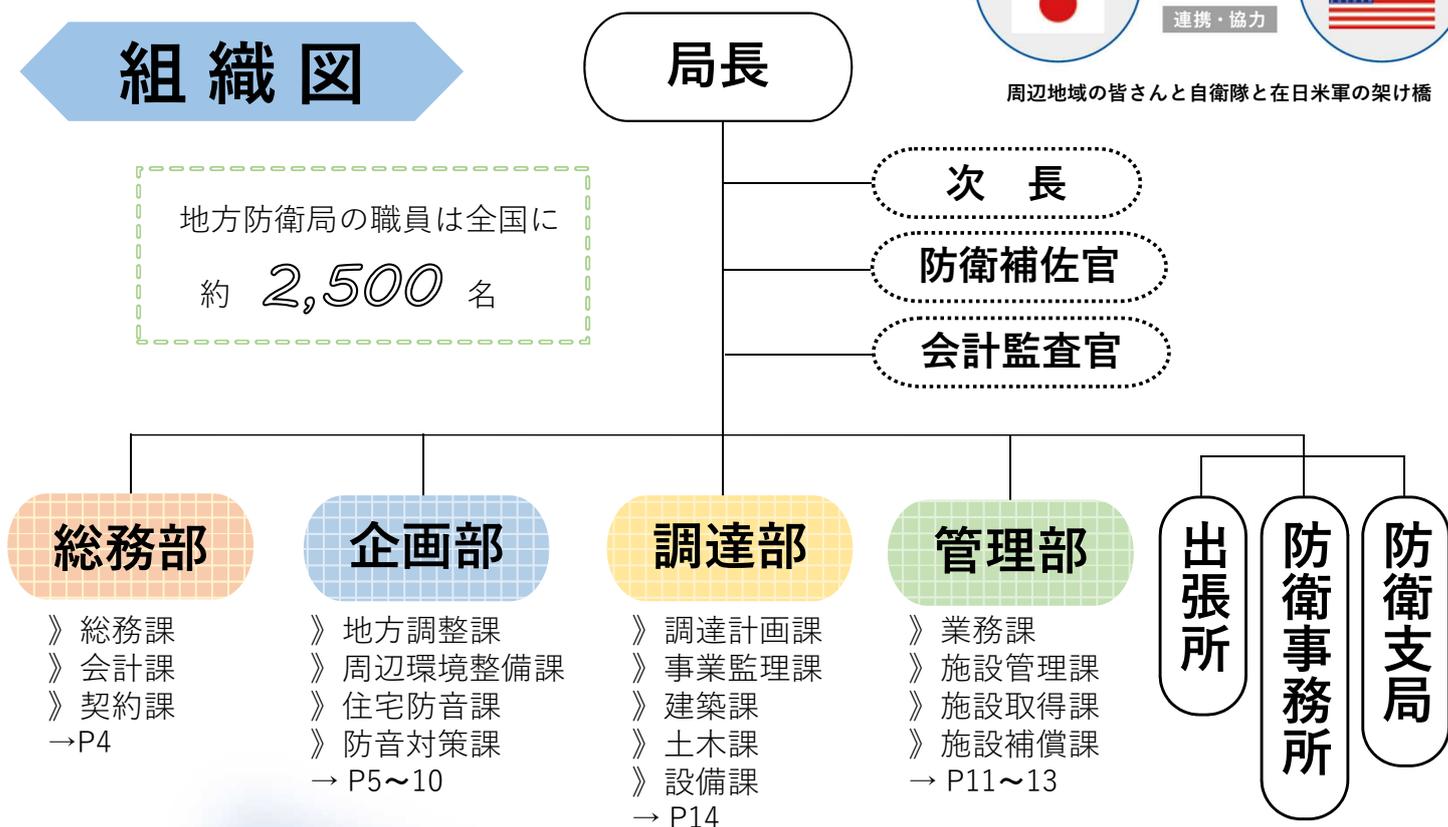
役割

地方防衛局は、自衛隊及び在日米軍の活動基盤となる防衛施設の安定的使用を目指し、防衛施設の整備や自衛隊及び在日米軍の活動が円滑かつ効果的に実施されるよう地方公共団体や地域住民の方々のご理解やご協力を得る役割を担っています。

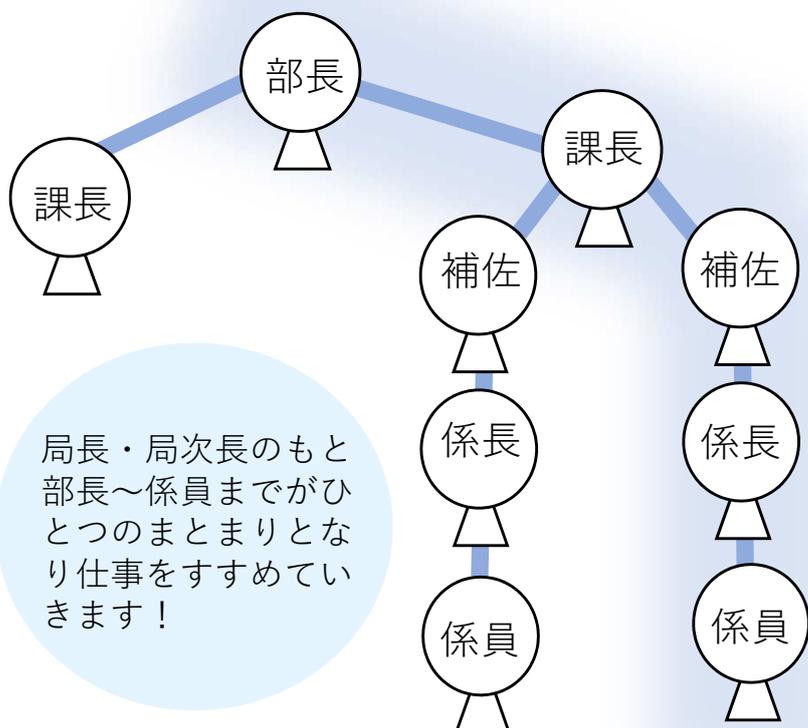


組織図

地方防衛局の職員は全国に
約 2,500 名



※各地方防衛局によって組織の編成は若干異なります。



局長・局次長のもと
部長～係員までがひ
とつのまとまりとな
り仕事をすすめてい
きます！

? 防衛事務所とは?

比較的規模の大きい基地・駐屯地等
が所在する近隣に防衛事務所があり
ます。
地元との連絡調整等を行っています。

ひとつの「部」には、
いくつかの「課」があり、
その中にいくつかの「係」があります
入省後はまず「係員」として勤務します
キャリアパスの詳細は15、16ページへ→

総務部

総務課

総務課は防衛局の代表窓口として、局内の総合的な調整、職員の採用・人事管理、福利厚生、文書管理、情報公開、報道対応等の業務を行い、局全体のバックアップをしています。

会計課

経費の予算・決算、職員の給与計算・支給、業務に必要な物品の取得・管理、経費の支出に関する審査や職員の宿舍の管理等を行っています。

契約課

各防衛局の管轄区域内に所在する防衛施設の建設工事等に対する入札・契約に関する業務のほか、入札に参加する業者の参加資格審査などの業務を行っています。

◎現在の業務内容

私は総務課人事係に所属しており、諸手当の認定等給与の算出に関する業務や、職員の採用に関する業務を行っています。異動して1年目ということもあり、日々勉強の毎日ですが、責任感を持って業務に取り組んでいます。

◎今までで一番印象に残っていること

日米共同訓練での現地連絡調整所で勤務したことです。訓練の実施状況等をまとめて報告を行ったり、普段あまり立ち入ることのない訓練場や米軍機を間近で見ることがあったことは貴重な経験になりました。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

ワークライフバランスの実現に向けて各職員が取り組んでいることです。特に休暇の取得について、入省前は、業務が忙しく休暇が取得しにくい雰囲気だとイメージしていました。しかし、入省してみると、周りの職員も積極的に休暇を取得しており、私も計画的に業務を進めることで、昨年度は15日の休暇を取得することができました。

◎職場の雰囲気

和気あいあいとした雰囲気です。防衛省は自衛隊のイメージから男性職員が多く、堅い職場だと思っていましたが、私が所属する総務課では約半数が女性職員であり、また気軽に相談がしやすい環境なので安心して業務に取り組むことができます。

★繁忙期について

忙しい時期：4月（残業時間：約20時間）

忙しくない時期：11～1月（残業時間：約5時間）

→人事異動の時期は諸手当の認定等給与の算出に関する業務が集中するため忙しいです。



(所 属) 東海防衛支局総務課人事係
(採用試験名) 一般職(高卒者)事務
2022年入省

★出張頻度

6月～8月に5回

業務説明会や採用面接のため、専門学校や航空自衛隊の基地、陸上自衛隊の駐屯地へ出張をしました。

◎現在の業務内容

総務部会計課に所属しており、主に予算の執行管理や予算要求業務を行っています。これらの業務は、万が一誤りがあると予算が不足し、必要な契約を行うことができない、職員への給与の支払いを行うことができないことになってしまうため、日々責任感を持って、また、上司とも常にコミュニケーションを図りながら業務に取り組んでいます。

◎職場の雰囲気

仕事をするときにはしっかり取り組み、休み時間には美味しいお店の情報交換や思い出話などに花を咲かせている、メリハリがしっかりついている職場です。仕事中でも穏やかな雰囲気のため、上司に相談がしやすく、若手でも安心して業務に取り組むことができます。

◎地方防衛局のおすすめポイント

比較的都市部で勤務できることです。お昼休みには、職場近くのカフェでランチをしたり、仕事終わりには気軽に職場の同僚たちと食事に行くことができたり、仕事以外でも充実した時間を過ごすことができます。

★休暇

2023年の年休取得日数：12日

土日に1日加えて休暇を取得し、中国地方の温泉巡りを楽しんでいます。また、夏季休暇等の連休の際には、九州地方や近畿地方へも足を伸ばして、職場の方から教えていただいた旅行先の名物を食べたり、観光地を巡ったりすることで、心身ともにリフレッシュすることができ、連休明けの仕事にもしっかりと取り組むことができます。



(所 属) 中国四国防衛局総務部
会計課総務係
(採用試験名) 一般職(高卒者)事務
2018年入省

★繁忙期

3～5月

年度末に向けて、当該年度の支払いが多くなり、また、新年度に入ると、前年度分の決算業務などがあるため、他の時期と比べると忙しくなります。

企画部

地方調整課

地元調整

自衛隊の部隊新編、新たな装備品の配備や訓練などの地域への影響が大きい事業を円滑に実施することができるように関係機関と調整・連携し、地方公共団体や地域住民の方々に対して説明や連絡調整をしています。

自衛隊や在日米軍の訓練の際には関係機関・地方公共団体への情報提供や報道対応のほか、実施する部隊に対して、通訳や物資の調達等様々な支援業務を行っています。

関係部隊との調整



地方公共団体への説明



自衛隊や在日米軍の活動には
地元の理解が欠かせません

訓練の実施



装備品の配備



地方協力確保業務

防衛問題セミナー等において、防衛政策や自衛隊の活動等について理解を得るため、市民の方々や地方公共団体へ広く情報提供や説明を行っています。また、米軍基地の周辺住民の方々と在日米軍人・軍属及びその家族との信頼関係を築くため、スポーツ大会や文化体験などの日米交流事業を企画・開催しています。



防衛問題セミナーの企画・開催



日米交流事業の企画・開催



防衛白書の説明

各種事態への対応

地方防衛局では災害などの各種事態に対応するため、実際の状況を想定した対処訓練を局内で実施しているほか、事態に即した対応要領の策定などを行っています。

また、実際に大規模災害が発生した場合には地方公共団体に設置される災害対策本部に連絡要員を派遣し、自治体、警察、消防などと情報を共有します。





(所属) 東北防衛局企画部
地方調整課総務係
(採用試験名) 一般職(高卒者)事務
2023年入省

◎現在の業務内容

私は地方調整課の総務係に所属しています。この係は所属課だけでなく企画部内の庶務業務も扱うため、所属課職員の勤怠や行政文書の管理に加え、各課の出張計画の伺いや精算の確認・決裁、物品請求のとりまとめなど様々な庶務業務を行っています。自分自身が地方自治体や自衛隊、米軍との調整に携わる機会はとても少ないですが、その分それらの業務が滞らないようサポートすることにやりがいを感じています。

◎地方防衛局でのやりがい

防衛省の業務について地域住民の方々の生の声を聞いたときが一番やりがいを感じます。防衛セミナーや政策広報業務に参加した際、参加者の方に展示しているパネルを用いて防衛白書の説明をして「分からないことが多かったが、話を聞いて少し興味が出た」と言ってくれました。理解が及ばないからと自分から遠ざけて考えている方に少しでも興味を持っていただき、業務の理解につながったと実感できたことが何より嬉しかったです。

◎今までで一番印象に残っていること

三沢基地での政策広報に参加したことです。防衛局では防衛政策について地域住民の方々のご理解をいただけるよう自衛隊の行事等を活用して政策広報を行っていますが、実際に使われている輸送ヘリや戦闘機等の装備品を間近で見ることができ、実際に自分たちの頭上を飛行しているところは圧巻の迫力でした。お昼には米軍の方がお店を出していて、目の前でケバブを作ってくれたり、アメリカンサイズのエナジードリンクも飲むことができ、とてもおいしかったです！

◎職場の雰囲気

気さくな方が多く、誰にでも話しかけやすい雰囲気があります。頼ったときに自分たちの知識・経験を元に親身になって相談に乗ってくれる先輩方が多いので、悩みを抱え続けることなく業務に対して集中できる職場だと思います。また、訓練や事態対処の際にはピリッとした緊張感もあり、メリハリがしっかりしていて、いざというときの安心感が大きいです。

◎東北防衛局のおすすめポイント

合同庁舎の正面には榴ヶ岡公園という大きい公園があり、春には屋台も出てお花見ができます！また、楽天モバイルパーク宮城も近く、野球観戦もしやすいです！！

★出張頻度

四半期ごとに1～2回

基本的には所属係での出張は少ないため、他係の政策広報業務や航空機騒音測定業務のお手伝いとして同行させていただくことが多いです。

★学生へ一言！

仕事だけだと息がつまっちゃうので、息抜きできる趣味があるとメリハリがついて良いと思います！

◎志望動機

自衛隊と地域の架け橋になりたいと考えたからです。災害現場で活躍する自衛隊員の姿を見て、自衛隊に関わる仕事を志しました。そのなかで、地域住民の方々のご理解を得ることで自衛隊の活動を支えることができる地方防衛局に興味を持ちました。また、国家公務員は全国転勤のイメージがありましたが、防衛省は地域ブロック毎に人事管理を行い、転勤も基本的には関東ブロック内になると説明会で聞き、ワークライフバランスがとれる点にも魅力を感じました。

◎現在の業務内容

私の所属する地方調整課は、防衛省・自衛隊や在日米軍の活動に関し、地域住民の方々のご理解とご協力を得ることが主な仕事です。具体的には、部隊や装備品の配備や訓練・演習等の実施にあたって地元自治体へ説明をおこなったり、飛行場などの防衛施設周辺自治体の負担を軽減するための交付金を交付する業務を行っています。

◎地方防衛局でのやりがい

防衛省の補助金で整備された施設や道路等が多くの人に利用されているのを見て、その地域に住む人の生活に根付いていることを実感したときにやりがいを感じます。

◎今までで一番印象に残っていること

出張に行った際に、町長や自治体の担当者の方から直接お話を聞いたことです。その地域の名産品や名所、力を入れている事業について等々、地方調整業務ならではの経験でした。

◎地方防衛局のおすすめポイント

防衛省・自衛隊や在日米軍と地域住民の方々との架け橋になることができる点です。地元の方のご理解を得ることで自衛隊・在日米軍の安定的な運用に貢献できます。

◎職場の雰囲気

和気あいあいとした雰囲気で、自分一人で解決できない問題があっても周りの方々に相談しやすいため、安心して業務に取り組むことができます。同期とは週1回ランチに行っており、業務の息抜きになっています。



(所属) 北関東防衛局企画部
地方調整課計画調整係
(採用試験名) 一般職(大卒程度)行政
2020年入省

★繁忙期

忙しい時期：1月～3月
会計検査のある1月から3月は、自治体との調整があるため忙しいです。

★休暇

休暇を利用し、3泊の沖縄旅行へ行きました。年次休暇とは別に夏季休暇、年末・年始休暇があるため、プライベートも充実します。まとまった休みも取れるので、遠方や連泊での旅行も行きやすいです。

周辺環境整備課

障害防止対策事業

自衛隊や在日米軍の活動による演習場内の荒廃等により、周辺地域に与えている障害を防止又は軽減するため、河川改修や砂防ダムを設ける等の障害防止工事を行う地方公共団体等に対し、助成を行います。

訓練により演習場が荒廃



演習場の地形が変化することで、河川の水量が増加し、冠水被害のおそれ。

土砂の流出



演習場から土砂等が流出し、大雨時に土石流発生のおそれ。



補助額
約98億円



道路改修等事業

自衛隊や在日米軍の活動や防衛施設の設置等により発生する障害を防止するため、地方公共団体が道路について必要な工事を行うときに、その費用の全部または一部を補助しています。



補助額
約4億3千万円



歩行者の危険が解消！

民生安定施設の助成

防衛施設の設置又は運用により周辺住民の方々の生活や事業に及ぼす影響を軽減するため、地方公共団体などが行う公園、体育館、消防施設などの生活関連施設や農林漁業施設などの事業経営の安定に寄与する施設の整備に対し、助成を行っています。



公園



運動施設（体育館）



消防庁舎

特定防衛施設周辺整備調整交付金

自衛隊等のジェット機が離発着する飛行場及び砲撃などが行われている演習場など、特に周辺地域の生活環境又は地域開発に影響を受けている市町村の公共用施設の整備（ハード事業）又はその他の生活環境の改善若しくは開発の円滑な実施のための事業（ソフト事業）に対して交付しています。

ハード事業の例

ソフト事業の例



デジタル教科書等貸借事業

小中学校にパソコン等を整備し、授業でのICT活用など、教育の情報化推進



プール整備事業

小中一貫校として小学生の身体能力にも対応できるよう旧中学校のプールを改修



子ども医療助成基金事業

子どもが必要とする医療を安心して受けられるよう、医療費の一部を支給

◎現在の業務内容

防衛施設の設置又は運用による周辺地域の住民の方々の生活や事業活動の阻害を緩和するため、防衛施設周辺の地方公共団体が行う生活環境施設又は事業経営の安定に寄与する施設の整備に対して、その費用の一部を助成する防衛省の補助金等交付業務を行っています。

◎地方防衛局のおすすめポイント

地方の生活環境や事業経営の安定に貢献できることです。防衛施設周辺の地方公共団体や周辺地域にお住まいの方々が、防衛施設の設置又は運用によって受けている障害や阻害を軽減・緩和できるよう、地方のための様々な施策があります。

◎地方防衛局でのやりがい

防衛省の補助金を活用して建設された施設や購入された車両が使用されているのを見かけると、自分の仕事が地方の生活環境の安定に貢献していることを実感します。また、北海道は雪国なので、防衛省の補助金で購入された除雪車が冬に活躍している話を地方公共団体の方から聞いたときは、やりがいを感じました。

★休暇

2024年の年休取得日数：15日

5月の少し忙しい時期でしたが、東京のコンサートに前乗りするため休暇を取得しました。業務の状況を見ながらですが、自分の都合に合わせて休暇を取ることができます。

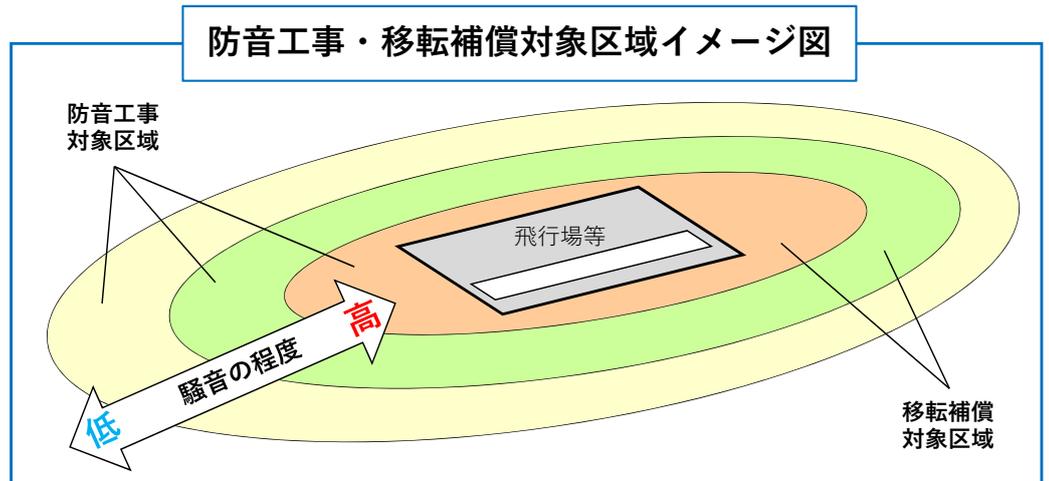


(所属) 北海道防衛局企画部
周辺環境整備課施設対策係
(採用試験名) 一般職（大卒程度）行政
2023年入省

住宅防音課・防音対策課

防音事業（住宅防音・一般防音）

航空機などが頻繁に離着陸する飛行場（航空基地）や演習場で発生する砲撃音等の騒音の障害を防いだり、軽減するため、対象区域内の住宅や、市町村などが行う小・中学校などの教育施設、保育所などの社会福祉施設、病院などの医療施設の防音工事に対して、助成を行っています。



住宅防音工事の例



防音サッシの設置
エアコンの設置



一般防音工事（小中学校、幼稚園、病院など）の例



小・中学校



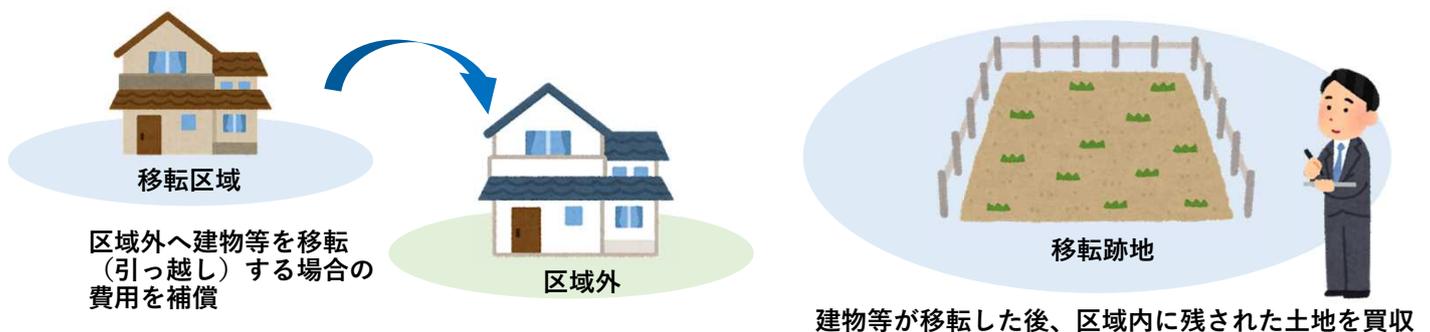
認定こども園



病院

移転措置事業

基地等により近い地域で、航空機などの騒音が著しい区域からの移転を所有者が希望する場合は、住宅をはじめとする建物等の移転補償や建物等に付帯する土地の買い入れを行っています。





(所 属) 近畿中部防衛局企画部
防音対策課住宅防音第1係
(採用試験名) 一般職(大卒程度)行政
2024年入省

◎現在の業務内容

飛行場や演習場周辺の住宅防音工事の補助金を交付する業務を担当しています。適切な補助の観点から、設計事務所が作成した図面の審査のほか、現地に足を運び、工事に当たっての現地調査や、工事の完了確認を行ったりしています。

◎今までで一番印象に残っていること

工事の中間確認で、実際に自分が設計審査した住宅防音工事の進捗を目にしたことです。普段の仕事の成果が形として見えたため、とても印象深い経験でした。

◎地方防衛局のおすすめポイント

局内の職員だけでなく、陸海空の自衛隊、自治体や住民の方々とも接する機会があるところです。いろいろな人と関わることによって、たくさんの学びを得ることができています。また、勤務地が都市部に近いため、遊びには困らないところもおすすめです。

◎職場の雰囲気

和気あいあいとした雰囲気です。黙々と作業をするというより、分からないことがあれば、何でも質問しやすく、周りと連携しながら業務を行っています。

★出張頻度

月に1回程度

主に、小松基地や饗庭野演習場周辺で行う住宅防音工事のための調査や、これら防衛施設周辺に常設している騒音測定器を点検するために出張しています。

◎現在の業務内容

航空機による騒音の障害を防止・軽減するために、飛行場や演習場周辺の学校・病院を対象に遮音(防音サッシの取付け)等の防音工事の助成を行い、仕様書通りに設計されているかの審査を担当しています。また、工事を実施した施設の防音関連機器の運転の維持に対する補助を行っています。

◎地方防衛局でのやりがい

毎年防音工事を実施した施設を対象に事業効果についてアンケート調査をしています。その中で「航空機が飛んでいても授業(診察)を中断することがなくなった」とお言葉をいただき、とてもやりがいを感じています。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

自衛隊のイメージが強く体育会系を想像していましたが、分からないことがあっても先輩や上司に相談しやすく、職員同士のコミュニケーションがとりやすい職場でした。また、休暇の取得やワークライフバランスについて、高い意識を持つ職場だったことに驚きました。

★出張頻度

年に10~20回

工事の完了確認や、防音工事を希望する施設に騒音測定を行い、航空機による騒音被害状況の確認をします。



(所 属) 南関東防衛局企画部
防音対策課防音第1係
(採用試験名) 一般職(高卒者)事務
2022年入省

◎現在の業務内容

在日米軍などの航空機による騒音の障害を防止又は軽減を図るために、学校などの施設に行う防音工事に対して、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、補助金を交付しています。

主に、防音工事を希望する自治体や法人担当者との書類の作成に係る調整業務と、工事の設計図面の審査業務を担当しています。

◎今までで一番印象に残っていること

建て替えに併せて防音工事を行った小学校の落成式典に参加させていただいたことです。児童、先生、施工業者、自治体担当者など多くの関係者とともに校舎の完成をお祝いしました。子ども達の快適な教育環境の確保に貢献できたことをとても嬉しく思います。

◎地方防衛局のおすすめポイント

地域の方々や自治体担当者や接する機会が多いので、地域との繋がりを大切にしながら仕事ができます。地域に根差した幅広い業務を通して、自衛隊や在日米軍の活動を支えられるのは地方防衛局の強みだと思います。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

自衛隊のイメージがあったので厳しい職場だと思っていましたが、実際には職員同士の仲が良く、明るくて働きやすい職場でした。また、入省前に想像していたよりも女性が多く在籍しており、尊敬できる女性の先輩がいることで自分自身の今後のキャリアパスをイメージすることができます。



(所 属) 沖縄防衛局企画部
防音対策課防音第2係
(採用試験名) 一般職(大卒程度)行政
2021年入省

業務課

事件・事故対応及び調達業務

在日米軍による事件・事故などが発生した際の初動対応として、迅速かつ正確な情報収集及び本省や関係する地方公共団体などの各機関へ情報伝達を行っています。また、事故等によって身体や財産に損害を与えた場合には、被害者に対して損害賠償などを行っています。

他にも、米軍が訓練を実施する際に、米軍からの要求に基づき、訓練で米軍が必要とする車両や事務用機器などの必要な物資等について、米軍に取扱い業者を紹介したり、または局が米軍に代わり調達するなどの調達の支援も行っています。



交通事故の被害車両の損害状況確認



事故状況の調査（距離測定）

◎現在の業務内容

在日米軍関係者による事件・事故が発生した際の初動対応業務、また、被害があった場合の損害賠償業務を主に行っています。どちらも正確かつ迅速な対応が求められるものであり、緊張感をもって業務に励んでいます。米軍担当者との調整や賠償手続きに係る書類作成では英語を使う機会が多く苦戦しますが、当課に在籍する語学職員の力を借りながら、円滑に調整が進むよう尽力しています。

◎今までで一番印象に残っていること

私が当係に着任して、初めて米軍機が民間地域に着陸した際の初動対応業務です。事案発生を覚知した時点から、課内のみならず本省や関係機関と連携し、速やかに情報収集及び共有を行わなければいけないところ、短時間で得た多量の情報処理に時間を要し、今自分が何をすべきかを瞬時に判断し行動することが非常に困難でした。上司の指示のもと適切な対応をとり、結果として、関係自治体へ情報提供を行うことができました。航空機墜落等の重大な事故は起きてはならないものですが、いざという時、正確かつ迅速な対応が行えるよう、頭の中で事案発生時のシミュレーションを繰り返すことを心掛けています。

◎地方防衛局のおすすめポイント

多種多様な業務があり、部を跨ぐ異動も少なくないため、さまざまな部署を経験し自分の得意な事を活かせる仕事を見つけることができます。私は入省して3年目になり、事務官が主に配属される3つの部をすべて経験させていただきましたが、異なる業務内容でありながらも、前の部署での経験を活かせる場面も多くあるので、とても良い刺激を受けており、自己能力の向上に繋がっていると実感しています。また、入省時に抱いていた各部署へのイメージも一変し、自分が今後どういった業務に携わっていかたいかを改めて考えるきっかけになっています。



(所 属) 北関東防衛局管理部
業務課事故補償係
(採用試験名) 一般職(高卒者)事務
2022年入省

★北関東防衛局のおすすめポイント！
最寄り駅から官署まで屋根付きの歩行者デッキがあるため、急な雨にも困りません。建物は綺麗ですし、近くには大型商業施設や飲食店が多数あるため、平日も休日も充実した生活を送ることができます。

施設補償課

漁業補償

自衛隊や在日米軍は海上でも演習や訓練を行います。その際には、一定の水域で漁船の操業禁止や制限をすることがあります。地方防衛局ではこの禁止や制限により生じた損失を漁業を営んでいる方に、補償しています。



訓練水域で
漁業者が操業不能

水域への立ち入りを制限した訓練等

訓練等により
生じた損失を補償



基準に基づき損失額を算定

周辺補償

自衛隊又は在日米軍による航空機の頻繁な着陸その他の行為により、農業・林業・漁業などを営んでいた方が事業経営上の損失を受けたときは、その損失の補償も行います。

◎現在の業務内容

返還補償係では米軍から施設等が返還され、その後地権者に引き渡された後、地権者が行う原状回復等に係る費用の補償に関する業務を行っています。現在は施設の返還・引渡しに伴う補償についてさまざまな調整等の業務を行っています。

◎今までで一番印象に残っていること

昨年、漁業補償を担当した中での、漁業権の行使制限契約の更新をしたことです。漁協との調整を通して、防衛省・自衛隊の仕事は地元の方々のご理解やご協力があってこそ成り立つものであることを実感しました。また、本契約更新に際して漁協担当者の方と何度も細部事項を調整し、漁業権等調書を完成させたときは達成感がありました。

◎志望動機

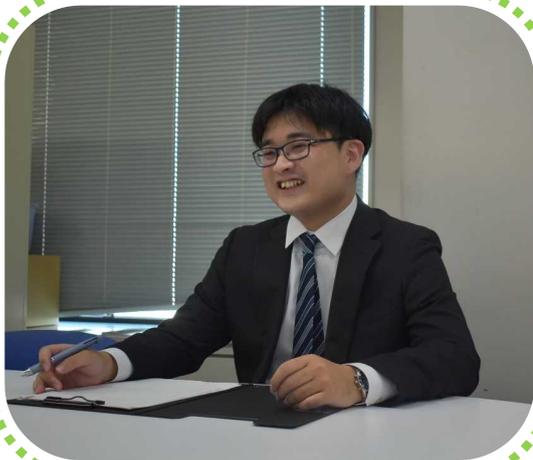
災害派遣等での自衛隊の活躍や安全保障の重要性が高まっている中で自分もそれに貢献できればと思い、防衛省を選びました。また、防衛省・自衛隊の仕事は国民のご理解やご協力があってこそ成り立つものであり、架け橋として活躍できる点に魅力を感じ、地方防衛局を選びました。

◎地方防衛局でのやりがい

防衛省・自衛隊の仕事は国民のご理解やご協力があってこそ成り立つものだと思います。そのご協力が得られるよう最前線に立って国防に貢献している点にやりがいを感じます。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

防衛省ということもあり、堅い職場なのかなと思っていましたが、穏やかな雰囲気だったことです。また、行政機関だけでなく、企業や一般の方などさまざまな人と関わる機会が多いのも驚きました。



(所 属) 南関東防衛局管理部
施設補償第1課返還補償係
(採用試験名) 一般職(大卒程度) 行政
2023年入省

★繁忙期

漁業補償の担当していた昨年は、補償金の支払時期である年末や年度末に忙しくなりました。

施設取得課・施設管理課

防衛施設の取得・管理（施設取得課・施設管理課）

自衛隊・在日米軍が防衛施設として使用するための土地の取得や管理を行っています。また、防衛省の国有財産について、使用許可、境界柵の設置、測量の実施、面積等を台帳に記載等を行っています。



防衛施設用地の取得・管理



防衛施設の測量

緑化対策事業（施設管理課）

防音対策課の移転措置事業（p.9）で買い入れ、国有地となった土地（周辺財産）は、騒音の著しい地域に所在していることから、周辺住民の方々の生活環境の向上を図る一環で、緑地帯その他の緩衝地帯として植栽などの整備を行っています。

また、雑草や樹木が繁茂すると、航空機の離発着にも影響を及ぼしたり街の景観を損なうことがあるため、地方防衛局では、定期的に除草や樹木伐採、せん定を発注するなど、周辺財産の適正な管理に努めています。



緑地帯として植栽



グラウンドゴルフや野球場等の基盤となる敷地造成や芝張り等の整備も行っていきます

公園的施設として整備

◎現在の業務内容

国有財産法などの法令に基づき、防衛省国有財産の使用許可、使用承認に係る業務を行っています。

福利厚生充実や駐屯地周辺のライフラインの維持のためには不可欠な業務であり、自衛隊員の支えになれていると感じます。

◎今までで一番印象に残っていること

初めての出張はかなり印象に残っています。初めて駐屯地に入り現地を見て回った時は自分が防衛省職員であり、わが国の防衛行政を支える立場にあるということを強く実感しましたし、自分はこの先どんな経験をしているのだろうと心が踊りました。

◎地方防衛局のおすすめポイント

地域、自衛隊、在日米軍をつなぎ、支えるという職業であるということからです。地方防衛局は防衛行政を支える「緑の下の力持ち」のような役割を持っており、そこに魅力を感じたため九州防衛局を目指しました。働き始めた今でもこの考えと選択は間違っていなかったと感じますし、ここで働く自分に誇りをもっています。

★出張頻度

2か月に1回ほど 現地確認のための出張が多いです。駐屯地などの関係者しか入れない場所に行けたりもするので、かなり貴重な経験ができます。資料など書類上で見た場所を現地に赴いて確認すると、防衛施設への理解も深まり勉強になりますし、自分の業務の重要さが分かって日々の業務のモチベーションにもつながります。



（所 属）九州防衛局管理部
施設管理課行政財産管理係
（採用試験名）一般職（大卒程度）行政
2023年入省

調達部

調達計画課・事業監理課・建築課・土木課・設備課

「防衛施設」の計画・設計・建設はその特殊性から地方防衛局の防衛技官が主体となっています。地方防衛局の技官は計画から設計、建設までの全てに携わることができます。

1. 施設計画

実際に施設を使用する自衛隊や在日米軍の要求に基づき、防衛施設の配置の検討や、建物規模、概算金額などをまとめた施設計画を作成する必要があります。このとき、地方防衛局で勤務する技官は調達計画課が主となり、技術的な知見に基づき、ユーザーである部隊のニーズを具現化するための協力を行います。



2. 調査・設計

調査・設計の段階では施設計画に基づき、周辺環境への影響や、建物の重さに地盤が耐えられるかなど調査するために地方防衛局の技官がユーザーとの調整を実施し、民間企業に測量や土質調査等を依頼します。そして、その調査結果を踏まえて設計業者と契約を締結、各種設計基準を用いて防衛施設の設計を行い（規模の小さい工事は、自ら設計を行うこともあります。）、工事図面・数量書を作成し、各種法定手続きまで実施します。



3. 積算

工事図面・数量書を基に工事費（材料費・施工費）を積算していきます。特殊な材料等の場合は見積りを専門業者へ依頼する場合があります。積算に係る基準も多岐にわたるため、日々勉強が必要です！

4. 工事

作成した工事図面等の設計図書に基づき、入札行為を経て、契約を締結し建設工事を実施します。施工業者が設計図書どおりに建設工事を実施しているかを確認するため実際に工事現場に赴いたり、施工業者から提出された工事書類を基に、品質が規格や基準に達しているかどうかを確認する工事監督を行います。



5. 完成検査・アフターフォロー

防衛施設が完成すると、事業監理課にて完成検査を実施し、ユーザーである自衛隊などに引き渡します。完成した防衛施設の維持・管理・修繕は各ユーザーが行いますが、何らかの不具合が生じた場合、必要に応じて事業監理課が各部隊との調整を行います。



調達部で携わる防衛施設の一例



飛行場施設



格納庫

もっと詳しく知りたい方は、以下のQRコードのリンク先に掲載されている技術系の採用パンフレットをチェックしてみてください！



係員



(中国四国防衛局企画部地方調整課
連絡調整係)

◎業務内容

中国四国防衛局管内における在日米軍の訓練の調整や在日米軍施設の提供・返還手続きや、在日米軍の運用に伴う地域への影響に関し、地域との調和を図る業務などを行っています。

◎地方防衛局でのやりがい

地元調整に係る一筋縄ではいかないような仕事を上司や同僚に相談しながら無事に終えることができたときや、問題が解決したときに、相手方から、「ありがとうございます」と感謝されたときなどに喜びとやりがいを感じます。

◎目指している人物像

気軽に相談が出来る人に憧れています。仕事は一人で完結出来るものではないため、困ったことや分からないことなどを相談できずに一人で抱え込んでしまうと、大きな問題に発展することやトラブルになる可能性もあります。気軽に相談できるというのは、仕事をする上でとても大切なことだと思います。自分の周りには気軽に相談が出来る上司や同僚がたくさんいるので、自分自身もそのような存在になれるように頑張りたいです。

◎職場の雰囲気

とても居心地が良く、仕事で困ったことや分からないことがあっても、上司や同僚に気軽に相談することができます。また、雰囲気も明るく、笑い声も多々聞こえてくるため、明るい気分で仕事に取り組むことができます。

係長



(南関東防衛局総務部会計課会計係長)

◎業務内容

物品・役務等に関する契約及び支払や、予算管理、局内の契約案件の取りまとめを行い、契約情報の公表、報告等を主にしています。

◎係長になって苦労したこと

係員の進捗状況を確認しながら自身の業務を正確に遂行することの難しさを痛感しています。日頃からコミュニケーションを積極的に行う事で、係内の状況も把握しつつ、困った事があれば相談しやすい環境となるよう心掛けています。

◎地方防衛局での貴重な体験を教えてください

防衛省の活動は地域の方のご理解が無ければ行えないものです。実際に現地に足を運び地域の方のご意見にも耳を傾けることで、お互いの理解を深めることが出来ると思います。地方防衛局はそんな地元調整の最前線で活動できる唯一の現場です。

◎こんな人いいな！

質問してくれる人です。ただ聞くだけでなく、自分なりに考えこういう場合はどうなるのか？などの質問してくれると、教える側としても、これもプラスで伝えてあげたい、教えがいがあると感じます。

入省・係員(1,2級)

係長(3,4級)

本省で勤務する係員



(地方協力局沖縄協力課)

◎業務内容

総括担当として、説明資料のとりまとめや、関係部署との調整を行っています。執務室内では、土木や建築に関する専門用語が飛び交っているので、事務官のわたしには分からないことも多いですが、上司や担当に教えて

もらいながら勉強をして、新しい知識を身に着ける刺激的な毎日です！

◎本省勤務で苦労したこと

地方防衛局と比べると業務量が多いのに加えて、一つ一つのスピードが早いことです。スピード感を持ちつつも正確に処理することを忘れないようにしています。自分が関わった仕事が決日の新聞に掲載されることもあり、その度に自分が関わる仕事が世間に与える影響を実感し、気を引き締めています。

◎地方防衛局から本省にきて感じる事

本省で勤務していると、実際の現場でなにが起こっているのかすべてをリアルタイムで把握することは難しいので、地方防衛局だからこその現場の声がとても参考になります。地方防衛局という組織はあまり知られていないかもしれませんが、本省で決定した政策等を実行するためには、各地方で活躍する地方防衛局の働きが欠かせないと思います。

育児休業を取得した職員



(北関東防衛局総務部契約課係長)

育児休業の取得回数
→第2子、第3子の2回
育児休業の取得期間
→R2年1月～R3年4月
R4年6月～R6年4月
現在利用している制度
→フレックスタイム制
在宅勤務

◎業務内容

北関東防衛局における工事・業務等に係る契約業務を担当する部署に所属し、そのうち私の担当する業務は、公告等を行い入札参加申請を募り、参加申請があった企業等に対して参加資格の有無を審査する仕事になります。

◎育児休業を取得しての感想

仕事：フレックス、在宅勤務等が拡充されているため、復職してからは制度を活用しながら業務をしています。時間の制約ができた分、効率的な仕事を進めることと周囲への情報共有を密にすることを心掛けています。

プライベート：子どもたちの成長の早さに驚きながらも日々楽しく過ごしています。仕事と家庭との両立は大変なところもありますが、育休中に家庭内の効率化を考えることができたため、復職してからもプライベートも充実して過ごすことができています。

◎職場の雰囲気について

育休を取得する前から育休を取得することや復職後も育児時間等の制度を活用することを周囲に伝えており、取得に際しての心配はありませんでした。復職後も何かあればフォローをしていただけており、恵まれた環境で業務ができていると日々感じています。

課長補佐



(沖縄防衛局企画部地方協力確保課
課長補佐)

◎業務内容

自衛隊の訓練や施設整備等に関して、地方公共団体や地域住民の方々のご理解を得るため、関係者への説明や連絡調整などを行っています。

◎課長補佐になって苦労したこと

これまでは自身の役割の範疇で頑張っていればよかったところ、部下の育成にも注力する必要がありますが、そこはまだ勉強中です。

◎職場の雰囲気

沖縄防衛局は他の地方防衛局と比べて職員数が多くベテランから若手まで幅広い層が所属しているので、仕事においては上司や同僚とよくコミュニケーションを図りながら課題に取り組むことができます。また、若手職員も多いので仕事外での交流も盛んです。

◎地方防衛局でのやりがい

新聞やテレビで見るような事案も、直接現地に赴き自分の目で見て肌で感じながら実務に当たることができる、正に最前線の役割を果たせるところにやりがいを感じています。

◎地方防衛局での貴重な体験を教えてください

現在所属している部署では、各種業務を遂行する中で、沖縄県内の離島を含む全ての市町村に行ける機会があります。仕事を通して色々な地に足を運ぶことが出来るのが地方防衛局の特色だと思います。

課長



(北海道防衛局企画部地方調整課長)

◎業務内容

地方調整課は、自衛隊・在日米軍の活動や関連する事業を滞りなく進められるよう、地元自治体等への説明や地元との調整をはじめとする対外的な業務などを行っています。その中で、地方調整課長として業務全体を見ながら課内をまとめ、共同訓練、施設整備や新たな部隊への改編などの実施にあたっては、自らも地元に対して丁寧な説明を行うとともに、関係部署と協力しながらより良い答えが見出せるよう務めています。

◎今までで一番印象に残っていること

初めて各自衛隊(部隊)との業務調整を行った際に、組織文化や役割の違いから発生する仕事のやり方(進め方)の違いを全く理解できず難航した経験があります。今では何事もまずは相手を知り理解することから始めるようにしています。それは、今の地元との調整業務等に活かされているように感じます。

◎地方防衛局でのやりがい

今、わが国が戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面するなかで、防衛力の抜本的な強化を進めるため、地方防衛局では自衛隊や在日米軍の活動や関連する事業や大規模な施設整備等を着実に進めているところです。その際、私たち地方防衛局職員が地元自治体をはじめ地域住民の皆様のご理解とご協力を得るため、事務官と技官が主体となって、地域の最前線で活躍できるところが大きな魅力であり、また大きなやりがいにつながっています。

◎こんな人いいな!

意見や批判は誰でもできますが、何かしら人間社会や仕事の根拠を持って意見や説明をしてくれる部下との仕事は楽しいです。さらに、自分の考えや思いを言語化できるようになると、仕事や人間関係を円滑に進められるようになるので、仕事がしやすいと思います。

課長補佐(4、5級)

課長・室長(6級)

部長・部次長(7、8、9級)

部長



(九州防衛局管理部長)

◎業務内容

自衛隊や在日米軍の活動基盤となる土地や建物の取得や財産の管理、海域において訓練を実施する際の漁業経営上の損失補償、また、在日米軍による事件・事故への対応など幅広い分野を担当しております。私は、これらの業務遂行にあたり管理部内の各課を指揮・監督する立場を担っています。

◎部長になって苦労したこと

仕事の方向性をどう判断し取りまとめていくか、正解は一つではないので、その対応の難しさを実感しています。その解決策として最も大切にしていることは、周りの話をよく聴くということです。話を聴くことで自分の考えを再確認できたり、また、新たな発見があったりします。

◎地方防衛局でのやりがい

地方防衛局は、主に自衛隊や在日米軍の活動基盤である防衛施設の安定的使用の確保に向けて取り組んでおり、この取り組みを実現するためには、地域の皆様からご理解とご協力を頂くことが必要不可欠です。地域の皆様からのご理解とご協力が得られた際には、自身が我が国の安全保障に貢献できたと実感でき、やりがいを感じます。

◎職場の雰囲気

職員が一丸となって課題を乗り越えていくことが多い職場で、上下の垣根が低く風通しが良く、多くの若手職員が活躍しているとても活気がある職場です。

◎こんな人いいな!

周りや協力しながら、何でも前向きに取り組むことができる人はいいなと思います。業務も前進しますし、何より自身の成長にも繋がっていくと考えます。

◎九州防衛局のおすすめポイント!

採用されてすぐでも仕事はある程度任せてもらえる点です。もちろん上司や同僚に相談しながらになりますが、仕事を通じて自身の成長を実感でき、仕事のやりがいを感じることができると思います。また、庁舎が福岡市の市街地に位置しており、余暇を利用して趣味を楽しんだり、友人と食事に行くなど、仕事だけではなくプライベートも充実できます。

Q 体力を使う訓練等がありますか？

A 体力を使う訓練は全くありませんのでご安心ください。「防衛省職員＝自衛官」と思っている方も多いかと思われませんが、わたしたち事務官・技官は自衛官のように体力錬成や戦闘訓練を行うことはありません。他省庁や市役所等に勤務する一般の公務員と同じです！

Q どのような研修制度がありますか？

A 入省後にはその年に防衛省に入省した職員が全員受ける合同初任研修があります。また局によりますが管内の自衛隊施設の見学などの研修が用意されています。地方防衛局では入省後に自衛隊の学校などに1か月間入り研修を行うことはありません。実際に自分の担当業務につきながら仕事を覚えていきます。もちろん上司や年齢の近い先輩が教えてくれるのでご安心ください！
その後は、係員級研修、係長級研修など役職に応じた研修があり、これらの研修を通じ防衛省職員が身につけておくべき知識、スキルが磨かれます。

Q 業務で英語が必要になることはありますか？

A 在日米軍との調整など、業務によっては英語が必要となりますが、語学能力を有する専門職職員（防衛省専門職員採用試験で採用された職員）が対応するので英語が話せなくても大丈夫です！また、専門職以外の職員でも英語が話せる方は通訳としての業務などを担当し、活躍できる場があります。

Q 人事異動はありますか？希望は通りますか？

A 概ね2～3年に1度のサイクルで人事異動があります。
採用された局内での異動（例えば、隣の係への異動や他の部への異動）も人事異動の1つですし、本人の能力や適性、組織のタイミングによって市ヶ谷にある本省への異動することもあります。
希望については年に1度人事異動についての意向調査がありますので、そこで伝えていただくことができます。ただ、大きな組織なので必ずしも全員の希望が通るわけではありません。

Q どのような人材が求められていますか？

A 地方防衛局にはこの採用パンフレットで紹介している以外にもさまざまな仕事がありますので、どのような仕事にも好奇心や積極性をもって取り組める方に入省してほしいと思っています。採用に関しては、学歴（出身大学や高校など）や性別、既卒などにとられることはありませんのでご安心ください。人物本位での採用を行っています。また、入省前から防衛省・自衛隊のことに詳しい必要は全くありません。入省後に徐々に知識を身に付けていただければと思います。

Q 詳しい採用情報はどこで見れますか？

A 防衛省ホームページの「採用情報」にて、説明会などの情報を掲載しています。ぜひチェックしてみてください。

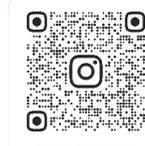
HP ↓



X ↓



Instagram ↓



MOD.SAIYOU

各種制度

給 与

採用時の給与は採用される試験区分、経歴、勤務地等によって異なります。
表は、新規卒業者で埼玉県さいたま市（北関東防衛局）に勤務した場合の一例です。

採用区分	適用俸給表	採用時の給与例
一般職（大卒程度）	行政職俸給表（一）1級25号俸の場合	225,630円
一般職（高卒者）	行政職俸給表（一）1級5号俸の場合	191,590円
一般職（社会人（係員級））	行政職俸給表（一）1級	約215,000円～ 約270,000円

※：一般職試験（社会人試験（係員級））の額は、高校卒業後、30歳で採用された場合の例ですが、採用前に従事した職務等の内容・期間の長短等の経歴により異なります。

※上記の給与については、令和6年10月時点の情報です。法律等の改正により、上記内容から変更となる場合があります。

諸 手 当

- 扶養手当：扶養親族（配偶者等）のある職員に対して月額6,500円ほか
- 住居手当：賃貸・借家居住者等に月額最高28,000円
- 通勤手当：交通機関等利用者に1か月最高55,000円まで実費支給
- その他：地域手当、単身赴任手当、超過勤務（残業）手当等
- 期末・勤勉手当（賞与）：俸給などの4.5ヶ月分を年2回（6・12月）に分けて支給。

※上記の諸手当については、令和6年10月時点の情報です。法律等の改正により、上記内容から変更となる場合があります。

育 児 休 業 等

防衛省では、他の国家公務員同様に産前・産後の特別休暇のほか、子が3歳になるまでの間、育児休業を取得することができます。

また、地方防衛局では女性職員だけでなく、男性職員の育児休業取得者も増えてきています。

【その他の両立支援制度】

- 産前休暇・産後休暇（女性職員）
→ 出産予定日の6週間前（多胎妊娠は14週間前）から出産後8週間を経過する日まで
- 配偶者の出産特別休暇（男性職員）
→ 妻の出産の付き添いなどのため2日の範囲内
- 育児参加のための特別休暇（男性職員）
→ 妻が出産する場合に、その出産に係る子または就学前の子を養育するため5日の範囲内
- 子の看護のための特別休暇
→ 就学前の子が急な発熱などの際、看護するため1年で5日の範囲内

※上記の育児休業等については、令和6年10月時点の情報です。法律等の改正により、上記内容から変更となる場合があります。

休 暇 等

- 年次休暇：年20日の年次休暇が付与。（4月1日採用の場合、採用1年目のみ15日付与。残日数は20日を限度として翌年に繰り越し可能）
- 病気休暇：怪我や病気にかかった際に療養に必要な期間付与。
- 特別休暇：夏季・年末年始・結婚・出産（産前・産後）・忌引・子の看護等
- 介護休暇：職員が親族等を介護するために必要な期間付与。

※休暇等については、令和6年10月時点の情報です。法律等の改正により、上記内容から変更となる場合があります。

北海道防衛局

〒060-0042
北海道札幌市中央区大通西12
札幌第3合同庁舎
☎011-272-7578

HP ↓



X ↓



東北防衛局

〒983-0842
宮城県仙台市宮城野区
五輪1-3-15
仙台第3合同庁舎
☎022-297-8209

HP ↓



X ↓



北関東防衛局

〒330-9721
埼玉県さいたま市中央区
新都心2-1
さいたま新都心合同庁舎2号館
☎048-600-1800

HP ↓



X ↓



南関東防衛局

〒231-0003
神奈川県横浜市中区
北仲通5-57
横浜第2合同庁舎
☎045-211-7133

HP ↓



近畿中部防衛局

〒540-0008
大阪府大阪市中央区
大手前4-1-67
大阪合同庁舎第2号館
☎06-6945-4952

HP ↓



X ↓



東海防衛支局

〒460-0001
愛知県名古屋市中区
三の丸2-2-1
名古屋合同庁舎第1号館
☎052-952-8221

HP ↓



中国四国防衛局

〒730-0012
広島県広島市中区
上八丁堀6-30
広島合同庁舎4号館
☎082-223-7105

HP ↓



X ↓



九州防衛局

〒812-0013
福岡県福岡市博多区
博多駅東2-10-7
福岡第2合同庁舎
☎092-483-8811

HP ↓



X ↓



沖縄防衛局

〒904-0295
沖縄県中頭郡嘉手納町
字嘉手納290-9
☎098-921-8131

HP ↓



X ↓



表紙：北関東防衛局が支援を行った航空自衛隊百里基地における米軍再編に係る訓練移転（日米共同訓練）
左から北関東防衛局職員、関係自治体の方々、米空軍第35戦闘航空団の隊員